

今、大山を超えよ

浦和南高等学校
進路指導部通信

2022年 2月9日
発行 第10号

進路指導主事より

1月15日・16日に、2回目となる大学入学共通テストが行われました。新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される中、本校でも多くの3年次生が受験しました。3年次のみなさんは、これからも感染対策・体調管理に気をつけながら、最後であきらめず、粘り強く前向きに頑張ってください。吉報を待っています。

さて、1・2年次のみなさん、2月に入り、もうすぐそれぞれの年次が終わろうとしています。進級や受験に向けたスタートができていますでしょうか。現在、感染拡大により、登校や部活動も制限される状況にあります。そんな状況ですが、できることを日々積み重ね、ピンチをチャンスに変えていきましょう。学習面では、平常時より自分のための学習時間を多く取ることができるはずです。これを最大限に有効活用して、年度末考査や受験に向け、1・2年の総復習・弱点補強を行って4月を迎えてください。これが進級に向けてのスタートになります。

共通テストが行われた日に、2年次生で、「共通テスト同日模試」にチャレンジした仲間がいます。受験後に書いてくれた感想を紹介します。

- 既習の範囲でも、文章や資料から答えを導けない問題が多かった。点数はまだまだ低かったが、目標とのギャップが明らかになったので、意味のある模試だったと思う。
- 解けなかったが、問題形式や難易度がわかったので、これをしっかり次の模試、本番と生かしていけるようにしたい。
- できなかったで、重点的に頑張りたい。 ●もっと勉強をするべきだと感じた。
- 英語では、内容や質問の意味は分かったのでよかった。分からない単語も多いので、もっと覚えて修得したい。読むスピードも上げたい。
- 数学では、得意のはずが全然解けなくて悔しかった。公式等忘れていた部分があったので復習したい。
- 問題は理解しているが、時間が足りなかった。目標の正答率近づけられるよう努力したい。
- 基礎からでるとはいえ「こんなにできないんだ」と気づけたので、繰り返し復習して定着させていくところからスタートしていきたい。

この体験を通して、相手を知り、やるべきことが見えて、よいスタートが切れているようですね。今回受けなかった人も、高い意識をもって、ぜひ共通テストの問題研究をして挑む相手を知りましょう。また、模試や考査も同様です。今の自分の力を知り、復習することによってヌケ・モレがなくなり、レベルアップすることができます。頑張っている仲間から刺激をもらい、クラス、年次、そして学校全体と、「伸びる前向き集団＝チーム南高」となってそれぞれの夢を叶える土台づくりをしていってください。（福田）

《令和3年度大学共通テスト 分析と対策》

【分析】

- ①出題傾向は昨年から大きな変化はなし。
- ②「思考力、判断力、表現力」を問う。
- ③理解の質が問われる問題が多数。
- ④知識や解法の暗記のみで解答できる問題は少なくなっている。

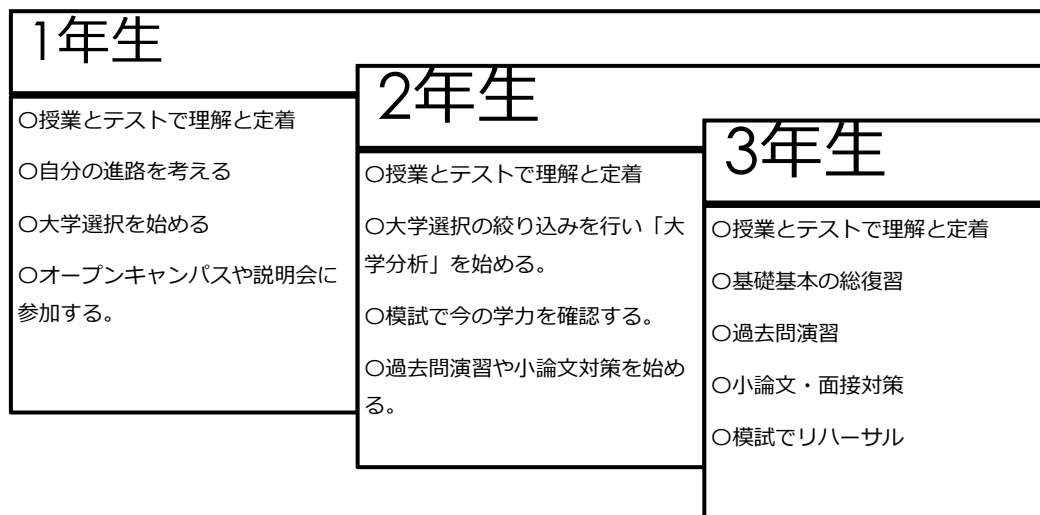
まとめ…資料や問題文から得られる情報と授業や教科書で学んだ既知の知識を基に関連づけ、推論、考察する力が問われている。

【対策】

- ①日常……日常生活や社会の出来事にも目を向けておく
例)NEWSや新聞から情報を得る
- ②授業……基本的な知識の理解と定着をする
例)英単語や熟語等の理解と定着
「なぜ？」と考える癖をつけ、「なぜそうなのか？」理由を調べる。
- ③学校外……授業で理解しきれなかった部分の復習
例)テキストもう一回やってみる
基本的な知識の反復
例)小テストに向けて繰り返し行う
- ④長期休み…赤本などの過去問演習
例)志望校赤本や模試を解き直す

まとめ……授業での基礎基本を理解し、自宅学習でそれらの理解を補ったり高めたりする。

「理解をする≠覚える」→「理解をする＝本質(なぜ?の部分)が分かる」へ意識を変えていく。
この日々の積み重ねが3年生になったときに大きな違いとなって出てくるはずです。



※今すぐにすべきこと ①→②

①進路を考え調べる 例)○○系をやりたい、○○の仕事に就いてみたい、○○になりたいなど

②進学先を考え調べる 例)○○大学、○○学部など

目標が明確になるとやるべきことも明確になります。考えて、悩んだり分からないときは進路室へ来てみてください

模試/試験

2022年 2月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 ② 進研 マーク	3	4	5
6	7	8	9	10 ①数学 標準 test	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25 国立 個別試験 開始	26
27	28	年度末 2/22~				

2月～3月には、高校入試に関する立入禁止時期があります。
※詳細 2/4 配信済み通知にて

2022年 3月～

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		年度末考査 3/1、2、4				
6	7	8	9	10 ③ 卒業式	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	3/1	2
3						

春季休業中の「進路資料室」利用
可能日は3月号でお知らせします。

2023.1.14(土)
～15(日)
大学入試
共通テスト
本番まで
(2/10 現在)
あと

339 日!

各学年進路より

さあ南高生よ、今こそ大山を超え福をつかめ！！

1年 <進路担当:守屋先生、開米先生、豊田先生>

大学入学共通テストについては、昨日の年次集会でお話した通りですが、出題された問題に取り組んでみた人はどれくらいいるのでしょうか。教科担当の先生から課題として配信されたというケースもあったと思いますが、皆さんの意識はどれくらい共通テストに向いていたのでしょうか。まだまだ先のこととして無関心だった人も少なからずいることでしょう。ですが、実際に問題に取り組んでみると、どのような出題傾向があるのか、今の時点で自分はどれくらい正答できる(できなければならない)のか、今後どのような学力を身につける必要があるのか等々、多くのことに気付けるはずです。問題の入手はSNSで容易にできます。ぜひ今から準備を始めましょう。

年度末考查が近づいてきましたが、計画通りに学習は進んでいるのでしょうか。進路実現という将来を見据えつつ、日々の学習という足元を固める作業も怠らないようにしたいですね。それにもかかわらず、朝の夢実現 time に YouTube で動画を楽しんでいる人がいるそうです。悪意はないのかもしれませんが、その人は根本的に間違えています。そもそも夢実現 time は、時間に余裕をもって安全に登校し、学習習慣を確立したり、スキマ時間を有効に利用したりするため、そして1時間目の授業に落ち着いて臨むための時間です。趣味は家庭で楽しんでください。みなさんは、もうすぐ高校2年生になるのです。浦和南高校の先輩としての自覚を持ち、後輩の手本や憧れの対象となれるよう、再度自分の行動を点検・改善してください。



2年 <進路担当:秋元先生、阿部先生、山崎先生>

3年生は1月15日、16日の大学入学共通テストを皮切りに一般入試が本格的にスタートしました。教科担任の私のもとに共通テストの結果を報告に来てくれた人もいました。結果は人それぞれ、これからが正念場です。先週も出願前に本番に向けて対策を一緒に考えた生徒もいます。ここまで来たらあとは開き直るという方法も一つ。自分がやってきたことのファイナルチェックです。この時期に頭とペンを止めてはだめです。頑張れ受験生。桜咲け！

さて、そういった意味では2年生も本格的な大学入試まであと1年を切ってきているわけですが、2年生にとっても1月15日、16日には共通テスト同日模試が行われました。こちらは希望者の参加ですが、翌週から1月21日に英検、1月25日にベネッセ総合学力テスト。そして、2月2日の共通テスト模試まで3週連続(同日模試を受けた生徒は4週連続)で英検や模試が続いた訳です。これらの超えるべき壁はまさしく「受験生になるための壁」といいいいでしょう。この4週間なり3週間でのどのような取り組みをしましたか。既に受験生0学期も17日が経過して2月に入っています。もはや「明日やればいいや」という考えは自分の進路の幅を狭めているとしか言いようがありません。来年のこの時期、必ずあのときやっておけばよかったと思う人たちがあふれるのが進路です。自らを高めることにやってやりすぎることはありません。誰のためでもなく自分のため、周りの人たちのために高い意識をもって生活を送りましょう。あと2か月で南高の最上級生です。そして、成人1年生が始まります。分からないことは大人の先輩である我々にどんどん聞いてください。2月は学年末考查も頑張れ！くれぐれも体調には気を付けて。



3年 <進路担当:西川先生、永井先生、奥田先生>

1、2年次生の皆さんの高校生活に対する意識は明確ですか？

昨日何ができましたか。今日は何をしますか。明日は何をしたいですか。

その繰り返しの先に皆さんの将来があります。

浦和南の3年次生の受験で第一志望に合格している人の多くに共通するのは、「自分で決めることができる」点です。受験勉強の方法・予備校の利用や受験校・受験方法・受験科目の選択など、自分で情報を集め、判断することができ、相談に来る時は、「こうしようと思いますが、どうですか？」と自分の判断にアドバイスをもらい確認をする。受験に対する意識が明確な人が良い結果を出すことができています。

3年次生は受験のため家庭研修に入っています。吉報を待ちたいと思います。

2月特集 「今」の時期、何をやっておけばいいですか？

受験生は共通テストを終え、「個別入試に向けて取り組む時期」、2年生は「受験生へとシフトチェンジしていく時期」、1年生は「進級に向けて準備する時期」です。

3年生

個別試験真つ只中、あるいは結果が出始めている時期ですね。不安や焦りも出てくるかもしれません。できる限りの対策を行いたいですね。そこで大切なのは「気持ちの切り替え」です。

(1)これまでの努力を振り返る

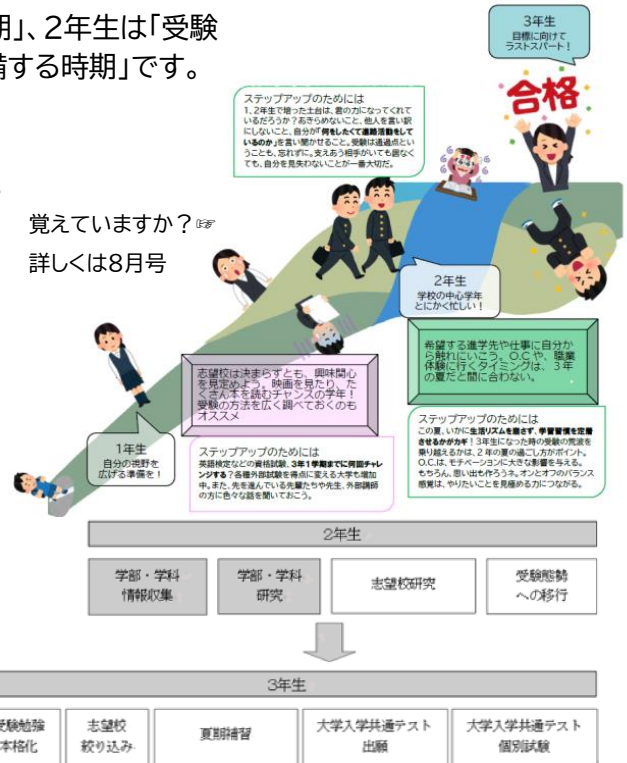
- ・3年間のノート・使ってきたテキスト
- ・成績のよかった模試や振り返り・計画表 を見てみましょう

(2)「やるべきこと」への対策

- ・重点的に取り組む科目の決定・高得点を狙う分野の決定
- ・受験校の過去問に挑戦 してみましょう

1・2年生

右図はこれからの進路選択の流れです。図から2年次では学部・学科などの進路を、3年次では志望校を具体的に決定することが読み取れます。そのために、今はどんなことをしておくべきなのでしょう。次の3つのSTEPで考えてみましょう。



STEP 1. 「量」と「質」を両立させた学習スタイルが身についているかチェック！

「難関大学合格者」のデータ(2021年入試における合格者スタディーサポート3年生第1回の平均回答より)を参考に、「受験生0学期」としてのスタイルが身についているか、みてみましょう。

「量」から見た学習スタイルのポイント

- ・学習時間が確保されている
1年生例：平日1.5時間以上、休日3時間以上
2年生例：平日2時間以上、休日4時間以上
- ・学習開始時間を決める

「質」から見た学習スタイルのポイント

- ・ただ「暗記」するのではなく、「理解」して覚える
- ・「考え方があってきたか」を大切にしている
- ・参考資料等に目を通す習慣がある

STEP 2. 定期テストや模擬試験の結果を振り返り、自分の糧にしよう

1年次は1月に、2年次は1・2月に模擬試験が実施されました。定期考査や模擬試験を最大限に有効活用すれば、自分の力を大きく伸ばすことができます。下記の3つは、ぜひ取り組んでみましょう。

- ① 受験後、自己採点をしよう
 - ② 間違えた問題と、正解したが理解があいまいだった問題を復習しよう
 - ③ 自分の苦手分野を分析し、弱点を克服しよう
- 解答を控える習慣をつけよう
基準は「理解できているか」
答えの確認にとどまるべからず

STEP 3. 志望校・進路について改めて考えてみよう

高校入試でも経験があったのではないのでしょうか。「志望校が決まらない」問題。最終決定もう少し先ですが、さまざまな視点から志望校やその先の進路について考えてみましょう。下記に5つ挙げます。

1. 明確な目的意識を持つ
「授業や授業以外で何を学びたいか」
「卒業後にどうなりたいか」「どんな仕事がしたいか」
2. 教育・研究内容を調べる
「どんな先生がいるのか」「どんな講座があるのか」
3. 取得資格・卒業後の進路を確認する
「資格取得状況」「就職・進学状況」
4. 難易度を確認する
「現在の学力との差はどれくらいか」
5. 費用を調べる
「受験に伴う費用と入学後にかかる費用はどれくらいか」